大会	会名	平成27	年度和	火田!		^{交総体} 子決		アット	ボー	-ル競技
NO,	M1	2015	年	6	月	9	日	11	:	30
提	所			利	<u>/ III </u>	寸分化	k苔鈴			

県立湯沢翔北



秋田県高等学校体育連盟バスケットボール専門部

チームA チームB

> 111 32

1st 21 2nd 14 21 3rd 4th 0T

秋 和 洋 \blacksquare

65

佐 藤 良 明 Referee 晋 Umpire 1 疋 田 佐々木 一 也

Table Officials 秋田高等学校(男子) 秋田高等学校(男子) SS担当

No.	ѕ 県立湯沢翔北		PTS	3P FG		2P FG		FT		F		REB		AS	ST	BS	T0	MIN
NO,	8		, P13	M	Α	М	Α	М	Α	Г	0R	DR	TOT	AS	अ ।	DO	10	INITIM
4	*	佐々木 怜 音 CAF	29	3	6	9	12	2	2	1	3	2	5	0	4	0	0	31
5	*	加 藤 杏 香	12	1	1	4	6	1	1	5	0	0	0	0	1	0	1	12
6	*	柴 田 知 恵	3	1	4	0	0	0	0	1	0	3	3	1	2	0	1	15
7		加藤舞	3	0	0	1	2	1	2	0	0	0	0	0	1	0	1	3
8	*	宮 野 茉 恵	22	0	0	11	16	0	2	3	7	2	9	0	6	2	5	37
9	*	千葉沙希	12	0	0	6	13	0	0	0	0	0	0	0	3	0	1	23
10		篠原陽香	8	0	0	4	18	0	2	3	5	4	9	0	2	0	2	34
11		佐々木 留 夏	-	-	-	_	-	-	_	_	-	-	-	_	-	-	_	DNP
12		柴 田 理 央	9	2	9	1	5	1	2	1	0	1	1	1	1	0	1	15
13		髙 橋 果 林	-	-	-	-	-	-	_	_	-	-	-	-	-	-	-	DNP
14		村 上 瑠 奈	6	2	3	0	0	0	0	1	0	2	2	2	5	0	0	19
15		松 浦 まりん	2	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
16		鎌田華	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2	0	0	1	0	3
17		鈴木あみ	-	-	-	-	-	-	_	_	-	-	-	-	-	-	-	DNP
18		髙 橋 悠 佳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
19		佐 藤 緩 乃	_	-	-	-	-	-	-	_	-	-	-	-	-	-	-	DNP
20		横山萌華	5	0	1	2	3	1	2	0	0	0	0	1	0	0	0	3
21		藤田悠楓	-	-	-	-	-	-	-	_	-	-	-	-	-	-	-	DNP
HC		樋 渡 真	-	-	-	-	_	-	-	0	_	-	-	-	-	-	-	-
	슫	計	111	9	24	39	77	6	13	15	16	15	31	5	25	3	12	200
				38	3%	5	1%	4	6%									

No.	9	∞ 秋	(日		和	洋	PTS	3P FG		2P FG		FT		F			AS	ST	BS	T0	MIN	
NO,	0	17		4		+	113	М	A	М	A	М	A		OR	DR	TOT	AO	ΟI	DO	10	
4		北	嶋	玲	奈		-	-	-	-	1	-	-	_	-	-	-	-	-	-	_	DNP
5	*	近	藤		萩	CAP	8	2	4	1	4	0	0	0	0	1	1	0	1	1	4	24
6	*	斎	藤	樹	里		16	0	0	7	12	2	2	5	3	5	8	0	2	2	3	38
7		澤	田	小	春		0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	2
8		鈴	木	詩村	妥里		-	-	_	_	-	_	_	_	-	-	-	-	_	_	_	DNP
9		武	田	瑞	希		-	-	-	-	-	-	-	_	-	-	-	-	-	-	-	DNP
10		佐	藤	穂フ	乃香		-	-	-	-	-	-	-	_	-	-	-	-	-	-	-	DNP
11		菅	原		涼		-	-	-	-	-	-	-	_	-	-	-	-	-	-	-	DNP
12		紺	野		翠		0	0	2	0	1	0	0	3	0	0	0	0	1	0	4	13
13	*	丹		理	香		15	3	7	1	6	4	5	1	2	8	10	0	1	0	6	40
14		中	村	佳	乃		2	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2
15	*	小	林	佳	央		12	0	1	4	7	4	5	3	1	4	5	3	1	0	8	39
16		三	浦	奏	子		0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	1	2
17		小	Ш	詩	穂		-	-	-	-	-	-	-	_	-	_	-	-	-	-	-	DNP
18		赤	塚	星	南		0	0	0	0	2	0	2	0	0	1	1	1	1	0	2	9
19		加	藤	240			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
20	*	櫻	庭	真	子		12	0	1	5	7	2	2	1	0	1	1	3	2	0	7	29
21		成	田	陽	菜		0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	2
HC		松	畄	圭	_		1	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-
	슫		Ē				65	5	16	19	41	12	16	14	6	22	28	7	9	3	37	200
<u> </u>								3	1%	4	6%	7.	5%						-	-		

5連覇を狙う湯沢翔北と初優勝を狙う秋田和洋との対決となった決勝戦。両チームともにマンツーマンでスタート。立ち上がり、翔北は#4 佐々木のシュートで先制、チームに勢いをつける。しかし、和洋#15小林がバスケットカウントとフリースローを決め、相手に主導権を渡さない。翔北は連覇へのプレッシャーからか、プレーに精彩を欠き、本来の堅実なプレーを展開することができない。それとは対照的に、和洋は#15小林が攻撃の起点となり、思い切りのいいオフェンスで得点を重ね、10 残り5分までは一進一退の展開が続く。この状態から一歩抜け出したのが翔北。#4 佐々木のシュートをきっかけに3連続得点で突き放しにかかり、残り3分で24-14とする。和洋はタイムアウトを請求し、立て直しを図る。タイムアウト後、和洋は連続得点し、一時4点差まで迫るが、翔北は#4 佐々木の3 P、#10 篠原のシュートで再度突き離し、1 Qを31-23で終了する。2 Q、和洋はメンパーを入れ替え、オールコートプレスからゾーンを敷いて、リズムをつかもうとする。対する翔北はオールコートマンツーから激しいディフェンスで

2Q、和洋はメンバーを入れ替え、オールコートブレスからゾーンを敷いて、リズムをつかもうとする。対する翔北はオールコートマンツーから激しいディフェンスで本来のリズムを取り戻そうとする。翔北は#6 柴田、#1 4村上のシュートなどで和洋との差を広げようとするが、和洋#13円のバスケットカウントとフリースロー、#5 近藤の3Pで食らいつく。しかし、和洋は気迫あふれるディフェンスで翔北を追い込むものの、要所でミスが目立ち、思うようにリズムに乗れず点差も縮まらない。翔北もまた、リードはするものの、13 点差から一向に離すことができず、1 Qから引きずっている重苦しい雰囲気を払拭することができない。和洋も#2 O 櫻庭の鋭いドライブなどで食い下がり、結局、5 2 — 3 7で翔北が15 点リードで前半を終了する。3 Q開始早々、和洋#15 小林のシュートで反撃ムードになるものの、翔北#10篠原、#9千葉のシュートで追撃を許さない。和洋は#13 丹、#5 近藤の3 Pで11点差まで差を縮めたが、翔北はオールコートブレスを仕掛け、そこから徐々に点差が開き始める。3 Q残り1分。和洋#5 近藤が負傷退場によりチームに動揺が広がったところに、翔北#12 柴田の見事なアシストなどで一気にたたみかけ、和洋との差を2 1点差として3 Qを終了。7 9 — 5 8 とする。4 Q、後のない和洋は#2 0 櫻庭のドライブなどで追い上げようとするが、和洋に疲れが見え始め、気迫あるディフェンスや思い切りのいいオフェンスが影を潜める。そこを見変とさなかった劉北が激しいオールコートブレス・マンツーマンで8 連続得点し、離り3分で101-63とする。和洋はすかさずタイムアウトを請求するが

そこを見落とさなかった翔北が激しいオールコートプレス、マンツーマンで8連続得点し、残り3分で101-63とする。和洋はすかさずタイムアウトを請求するが、 翔北の流れを止めることができない。少しずつ本来のプレーを取り戻しつつある翔北に対し、和洋は集中力が途切れ、完全に勢いを失う。結局、このまま翔北が押し切る 形となり、111-65で試合が終了。湯沢翔北が5年連続5回目の優勝を飾った。

